

風 夕 総 集 編

クリムゾンコミック



の牛回郎...!

リュックはガラスばりの
部屋に監禁され
触手でイカされ続けていた



今
お前の飛空艇に
盗符を
いれておいた

まもなく
ユウナ様が
やってくるぞ

こちらの
番が通り
一人きりでな

ユウナ様が
今のお前の姿を
見たら
どう思うかな？

どんな顔するのか
楽しみだ
クククク...

あーっー
びるびる

あー！

グキョ

グキョ



ククク…
待ち遠しいなあ

あの
コトヲ覚えてムネノ
……………

想像するだけで
クククク…

ダメ…ユウナ…
来ちゃダメ…

おっ
もうキレキレ
来てこのキレを
味わ

じゃあお前を
イク直前まで
もっていかんか

じゃあ…

グキョ
グキョ

ニ
ニ

リユツク

.....!





ユウナ……！！





ククク
どうかな？

モンスターの手で
イキはてる
かわりはた
リエックの姿は





ククク
おやあ？



こ……これは
あなたの仕事ね！



武器はいつさい
持ってたない
約束だった
はずだが……



オレを撃つたら
リュックも殺すぜ
いいのか？

ただお前の体で
遊ばせてくれれば
リュックは開放する

安いモンだろう？



それに……
申し訳ないと
思わないのか？

……

お前がのうのうと
ステージ上で
歌っている間

リュックは
違うステージで
何人もの男達に
犯されていたんだぞ

何十人もの
男にムリヤリ
イカされ
入れられ
申出しされ！

お前がライブを
楽しんでいる最中
ずっと酷い仕打ちを
うけていたんだぞ

ダメ……

うそっ！
言わないで……

今度はお前が
リュックを助けるため
辱めに耐えるべき
なんじゃないか？

……
わかった……

カラン

……
聞きすれど
……

よし
じゃあまず
カズに手をつけ

……これが
終わったなら
絶対リネックは
解放して
くれるんでしょっかね

ああ
約束する

ムニ

夢にまで見た
ユウナ様のお尻だぜ……

……



おおっ
いい感じに
なってきた

スツ

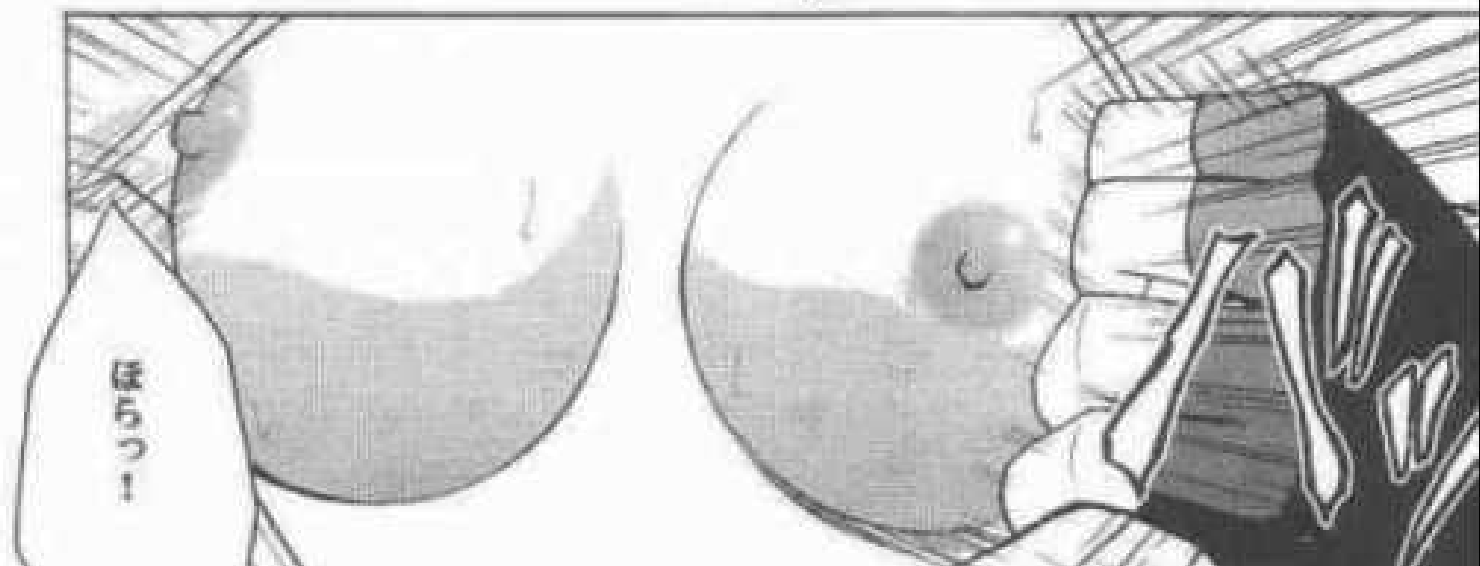
もともと
感度が
いいのかな？

.....

ズッ

これが
世界を救った
女のケツか

しゃー
ー



へへへ
ユウナ様の
胸だ……

きん

きん

きん

きん

これでも
リユツクのため……

耐えないと……

きん

きん

きん

んっー

んっー

まずは
ケツと胸だけで
じゅくじゅくと...



あわ

さわ

じゅく



あわ

あわ

あわ

じゅく

じゅく
じゅく

さわ

さわ



あわ



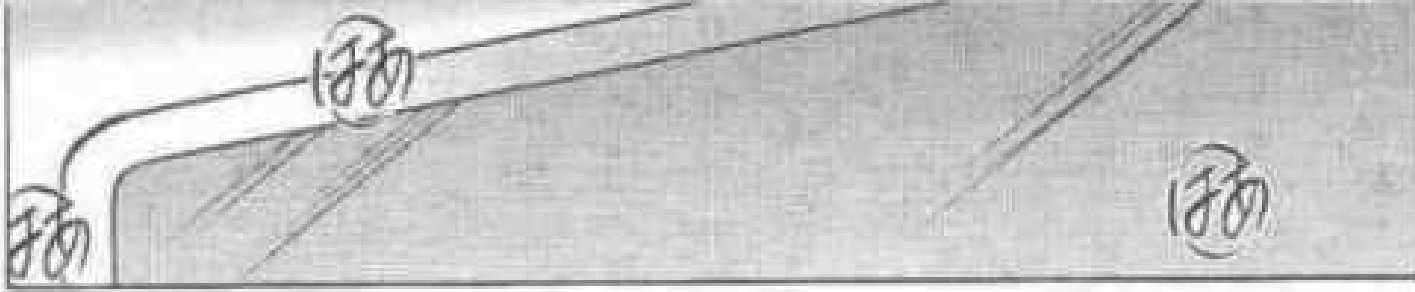
腫まで愛液が
たれるほど

.....



しつこく胸と尻だけ
責めてやるぜ...

.....



ムネと尻ばかり
20分も揉まれて
おかしく
なりそうか？

もういいー
あー
SP4.....



このままでは
勝つてく
ないわ





じやあ...



あじ...



ケツの穴周辺がヌルヌルになってるから簡単に入りそうだな

フィル

フィル



しめってるでいうレベルじゃねえな
振れてるって
感じたな

グチュ
グチュ

びる
びる



フィル

あつ!

クチュ

クチュ

おっと
後ろの穴にぼっかり
気をとられてたら
ダメだぜ

マ○コにも
指が入ってるん
だからよ

びっ!

クチュ

クチュ



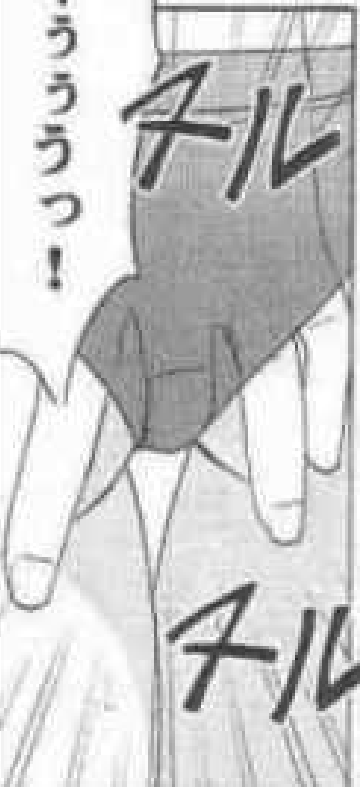




あーっ！あーっ！あーっ！



ユウナ様はお尻のほうが
反応がいいねえ





そこだけは…
許してっ…

や…
が…
や…
や…

グチュ
グチュ



手は上げておけって
言っただろうが

次
両手なにしてきたら
許さないと
あんなっ

やっぱり
大河晩士のユウナさまは
何も知らないけど
旦那素質を秘めた
女だったな

んんっ……

ぶる
ぶる

想像通りの
乱れっぷりで
うれしいよ
クッククック

んんっ……

グキョ

あああっ！

グキョ
グキョ



.....

お

お

はあッ！



あああ
あああ
ああつ

!

グチュ

グチュ

びる
びる

ビュッ

ビュッ

それから
ユウナとリユックは
ガラス板一枚へだてた
空間で



お互いに恥ずかしい姿を
見せられながら
何度も互いに
イカされ続けていた...



さあもう一度
腹に手をついて

ほめ

ほめ

ほめ

お尻も乳も
マ○ゴも
十分たんのう
したし…

フィル

フィル

んん！！

ユウナさまも
何度もイッた
みたいだから…

んん！！

んん！！

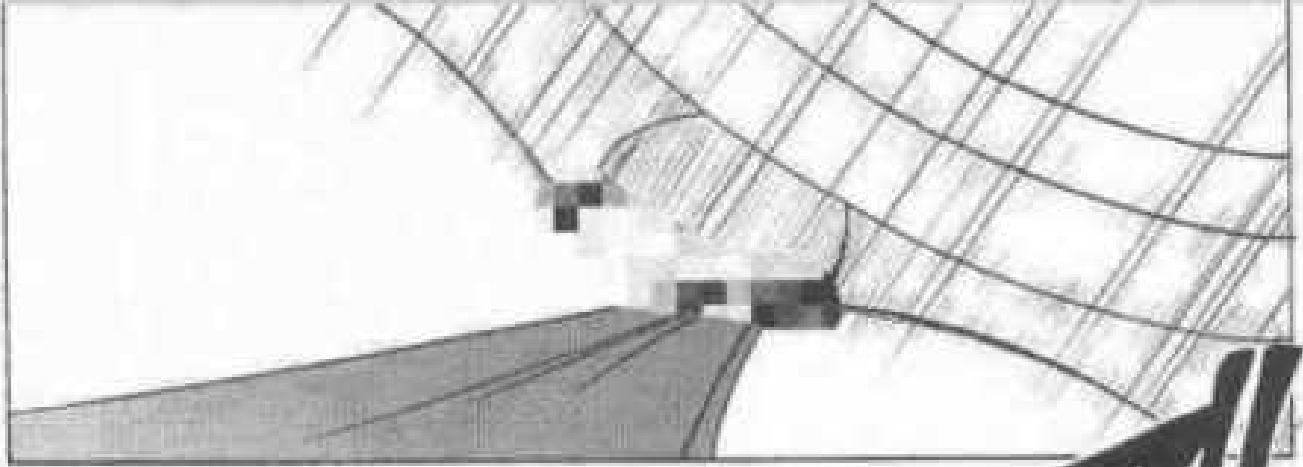
んん！！

んん！！

そろそろ…
ラストと
いくか…

ぶるるる
ぶるるる





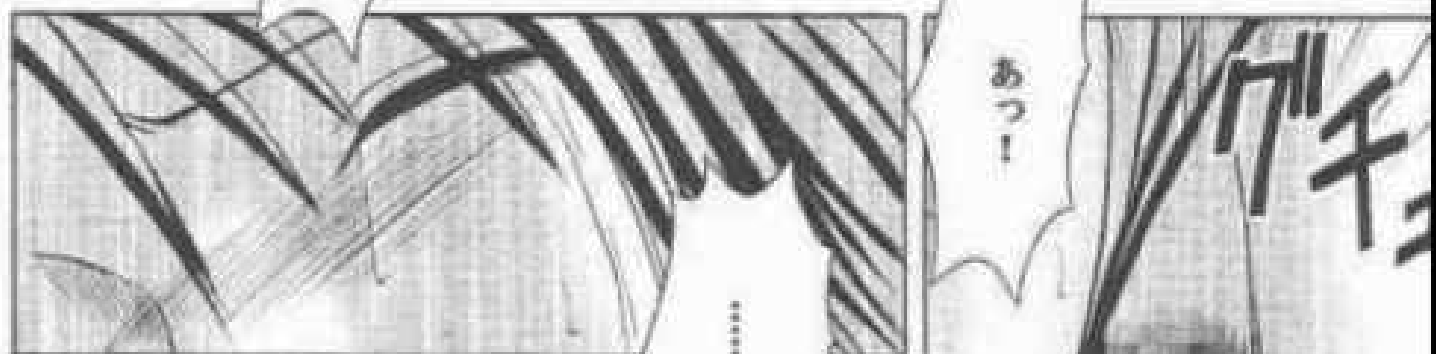
ぷる
ぷる
ぷる

あああ
あああ
あああ
あつ!

あつ!

あつ!







へへ...いいぜ
今からなら
抵抗しても...

この
バックから挿入されて
中をかきまわされてる
状態で
何かできるのならな

あ...

ガク

ガク

グッ

あ...

ガク

ガク

ガク

あ...



全部
受け止める

いやああ
ああっ！

うわ
うわ





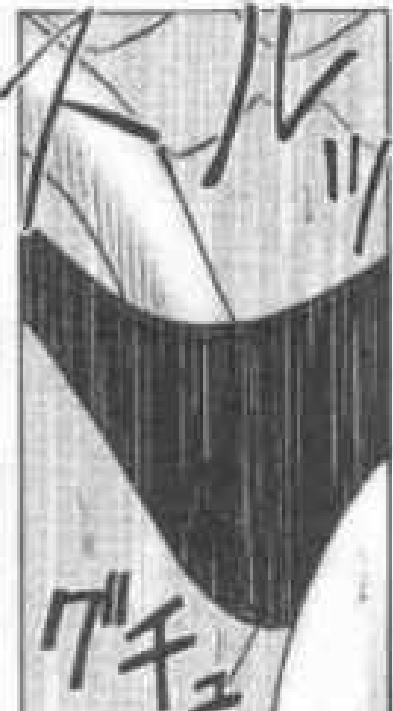
.....!



あ.....



んんっ！



グキエ



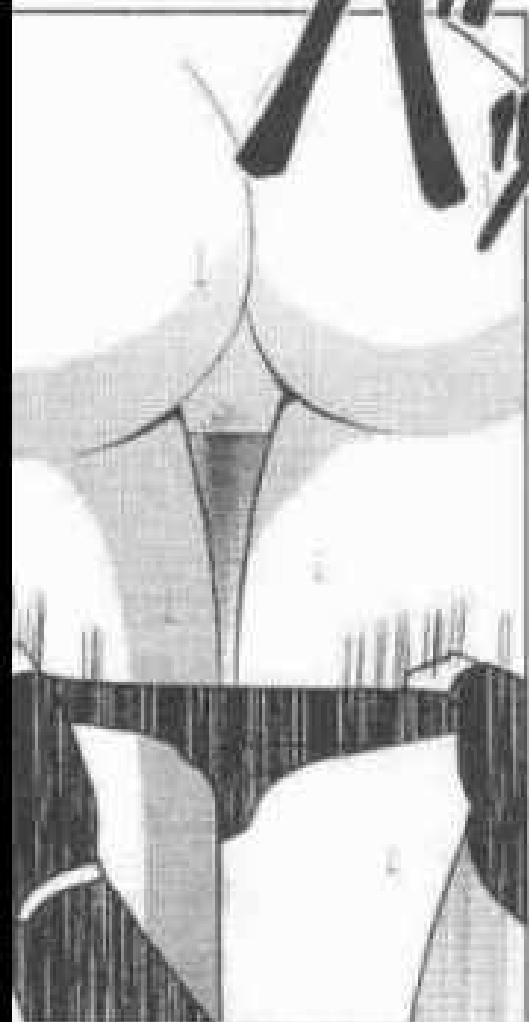
ユウナッ！



ククク...

こ...
こんなッ!

約束が...
違う.....!



.....!



ああそうだな
約束が違うな

だから
もう銃を拾って
反撃しても
いいんだぜ



くちゅ

くちゅ

くちゅ

びるびる

アナル

アナル

さあ
ユウナ様の
アナルパーズンも
いただくか...

さあ...

さあ...



有
毒
!!







その後
二人は
後から侵入してきた
パイプらによって
救出された



あの日…

マカラーニヤの森で
キミと肌を
あわせて以来



二年…

あれから
私の体は…

誰にも……



消えゆく美しき思い出

作 / カーマイン

マカラーニヤ湖



ここに来ると
どうしても

キミのことが
思い出す



#111116

たった一度
だけの…

わんわん

私…

私まだ

あのと私の間に
思い出すだけで…

スッ

びく

……



スッ

お
お

+

あぁ...
この指が...

キミの指
だつたら...

くちゅ

ああ…
ティーダ…

ティーダ…

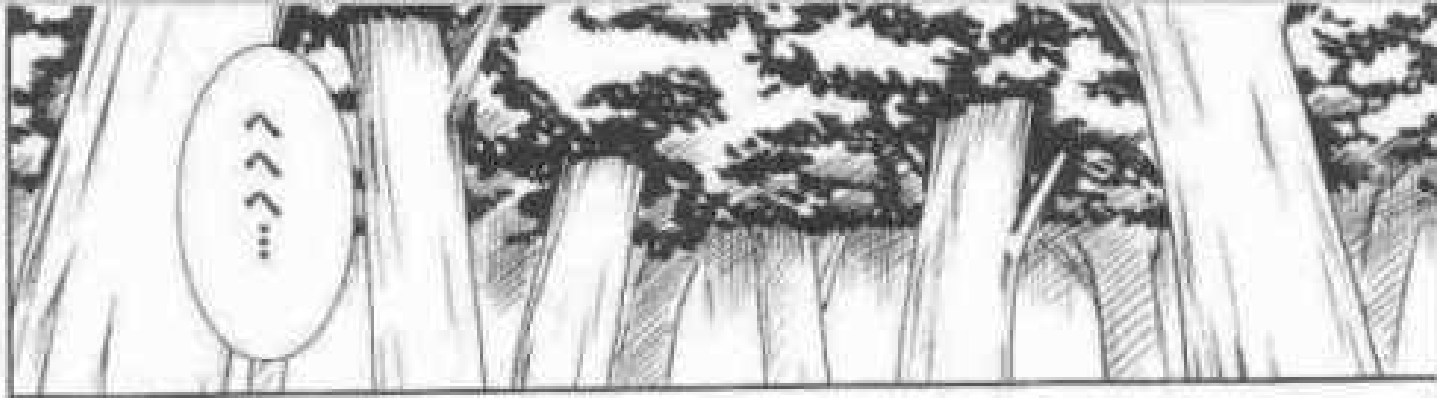
ふる
ふる

くちゅ

くちゅ





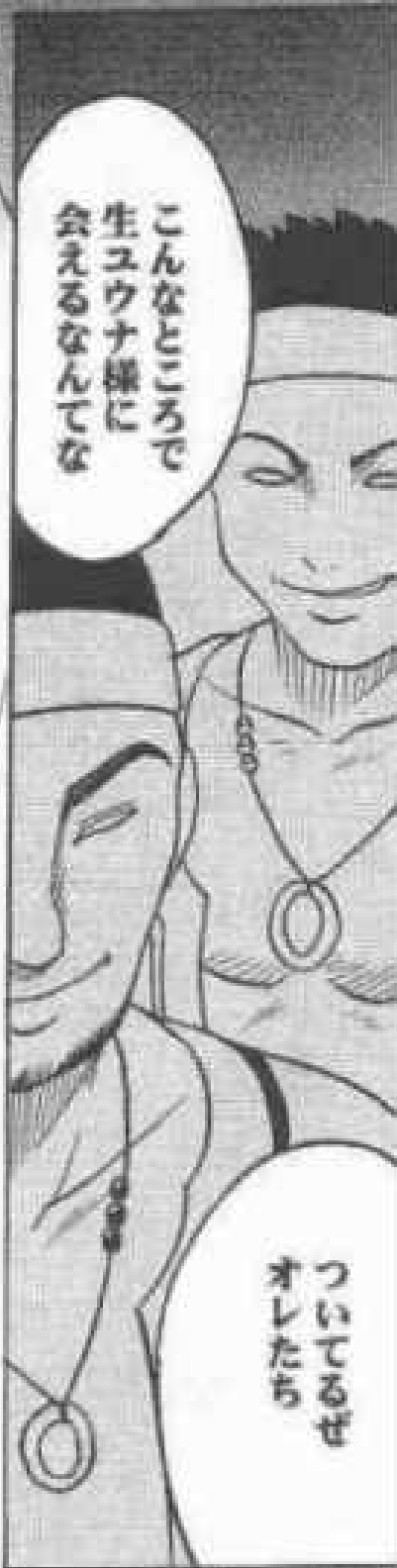


^^^
^^^
^^^
...



な…何ですか
あなたたち

自慰なんか
してたから
完全に
油断していた……



こんなところで
生ユウナ様に
会えるなんてな

ついてるぜ
オレたち



どういじょう
武器もなにも
もってきでない...

大召喚士の
ユウナさまが
こんなところで
何してるんですか？



オッパイも
見えそう
ですよー

やっ！



しかも
こんなやらしい
格好で...

さわ

やっ！

くぐー
こぶきんじりかかー
ーがーがーがー



な…何を
するんですか！
やめて
ください……



何
いってやるの

やめるわけ
ねえだろう？



ユウナ様には
この日な体で
たっふりと
お返しをして
もらわないと

ギシ

オレら全員
ユウナ様には
恨みをもって
いるんだぜ！

やっ！

さわ
さわ





俺らほもどもど
盗賊だったのよ

シンに荒らされた
村や町を狙う
専門のな

でもアンタが
シンを倒したせいで
オレらはもう
ダメになった
さっぱり仕事
がうまいかねえ

ギシギシ

儲からなく
なった分を
アンタの体で
返して
もらわねえとな

そ…
そんな！

あなたたち
最低です！



もみ

へへへ
何とでも
いいやがれ

もみ

みんな本当に
真のナギ節が
くるのを
楽しみにしてた！



だから私は……！

それなのに
あなたたちは……！

生ユウナ様の
生乳を拝見して
よろしいでしょうか？



やつ！

グ
グ

なんで
大召喚士さまが
こんな巨な服装
してるんですか？

欲求不満
ですかあ？

こんな服じゃ
レイプされても
文句言えませんよ

ち…違う
これは…

そうらー！

ギシ

ギシ

……

ハッ





そうでなければ
こんな無理やり
されて感じたり
なんかは……



もっともっとと
脱って
あげましょうか？

あー！！

クリ
クリ

さっきまで
一人でしてたから
体がほてって……！



そろそろ
生ユウナ様の
生マ○コを
チェックさせて
いただきますようか

やっ……





か...ら...か...

ギシ

こんなに濡れてるのが見つかったら...

おねがい...

スッ

おやあ...



なんだかみように混ってますねえ

やだ...いやだ...

へへへ
おい
本当かよ

よし
地面におろして
念入りに
チエックしねえと

やっー

足しっかり
固いとけよ

んやっー

フィル

.....

んやっー



これは何ですか？
コレは？

……

……



言えないよ……！
一人です……！
からだなんて……！

恥ずかしいすぎる……！



ち……遊う……！

やっぱり大召喚士さまは欲求不満なんですかねえ

それともレイプされるのがスキなんですか？



自慰を中断され
大照りきっていたユウナの体は
もはや自刺ではどうすることも
できなかつた



フィル
フィル

んっ...

んう!!

グチュ

屈辱を味わいながらも
すでに愛液を溢れさせていた秘乳は
見知らぬ男たちの指を
素直に受け入れて
濡らな反応を示すのみだった

グチュ

グチュ

グチュ

あーっ

グキョ

グキョ

あーっ

グキョ
グキョ

じゅる
じゅる

あーっ
あーっ
あーっ

じゅる
じゅる





あああああー



グググ



おやおや どうしましたか？

やっー きょー...

ひまっとして もうイッちゃいました？

フル

フル



は...は...
やめて...
くたがえ...

ん
ん
ん
ん
ん



あつ
いいですか？
やめてほしいですか
エウナさん



じつは
お前はやめてあげよう

本番へ
まいりましょうか



●●●●●●●
!

ク
ン



最低十回は
出させて
もらいますよ

アイ
グニグニ

グニグニ
グニグニ



グニグニ



グニグニ
グニグニ



二度目のセックスが
こんな形になる
なんて……

そんなの
絶対に……



ほらほら
もう逃げられま
せんよ……つと

グチユ

んっ！

おっと
もう出ちまった

まだまだ
終わりませんよ
ユウナさま

ひっ！

じゅる
じゅる

グチユ



おやおや
ユウナ様？

意外と
気持ち
よさそうですね

グチュ

んっ

グチュ



この場所で
されると
どうしても

あのときのことを
思い出して……
それだけで……！



ダメ……
こんな人たちに
無理やりされて
イヤなはず
なのに……！





ほら！
まだ始まった
ばかりですよ

くやしい…
ダメだよ私…

ほら

びる
びる



ダメッ！

あッ！

これ以上は
もう…ッ！

アッ
ッ

本当はキミと
もう一度

んっ

ぶる
ぶる

「ジ」で……

くっ……

なのに……
なんでこんな……

グチュ

グチュ

処女じゃねえ
みてえだな

誰にやられ
たんだ？

キツ

……！



んんっ！

びしょ

びしょ

ティードのことを
思い出すと余計に……

ぶる
ぶる

チユ



フル

……んんっ！



ダメ……！



見ず知らずの
最低の男に
犯されてるのに

びる
びる

あー!!

グチュ

グチュ



どうしても
キミのことを
思い出して
しまつて……!

あー!!

グチュ



ズツちゅー！

クリ
クリ

イカされる……！



体が勝手に……！

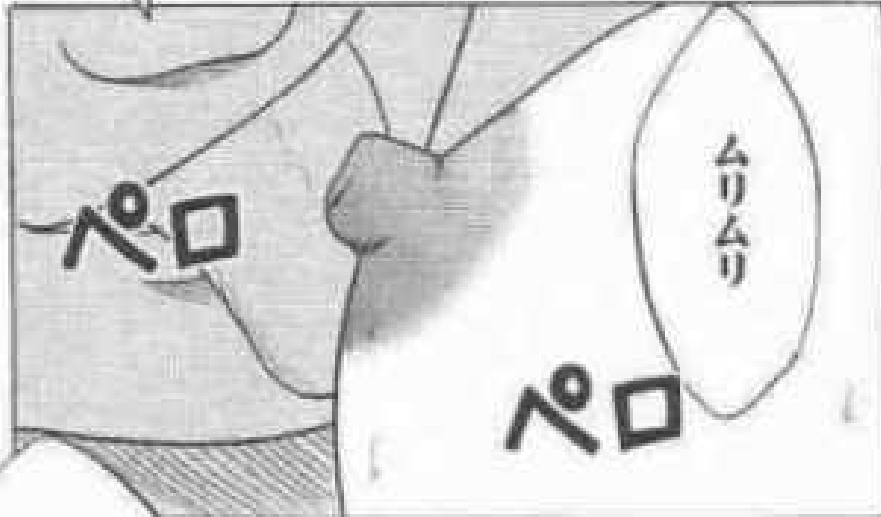


ダメ……

やっ！

やだっ！

びるびる



なんだあ
急に抵抗が
激しくなったぞ

そうそう
もう抵抗は
ムダですよ





クチュ

クチュ

クチュ

ああああ

クチュ

クチュ

これ以上思い出を
汚さないで……!

クチュ





最低だ



ごめんなさい...
ティーダ...



ユウナ!



ユウナさん
落ちてきたぞ……
どうして……

せんよくほう

千の欲望







あま
あま

シメーイマン



本当は...

キミは...



アム
アム



.....

アムアムアム





本当はさっさと
持っていたんだ

ズツ



おや
どうしたんだい？

千年ぶりだから
恥ずかしいのかい？

大丈夫だよ
レン……

きゅー……

グッ



何...?

.....

.....

入ってくる……

ああッ

あ……!!

誰の気持ちさ……

Shoggo

ソノクニヤムノ思惟はのん

以前にも
このドレスを着た
体が……



しんも千年あり
だんごうの

びる
びる

また...



体が勝手に...!!

くちゅ

あッ!!

グキョ

グキョ



あー



これ以上
気持ちが入ってくると...

びるびる

あー

あー



グキョ



びるびる

私...私...

私...レンじゃないのに...!



あ...あ...

びるびる



だ...
だから僕が
ムシか...



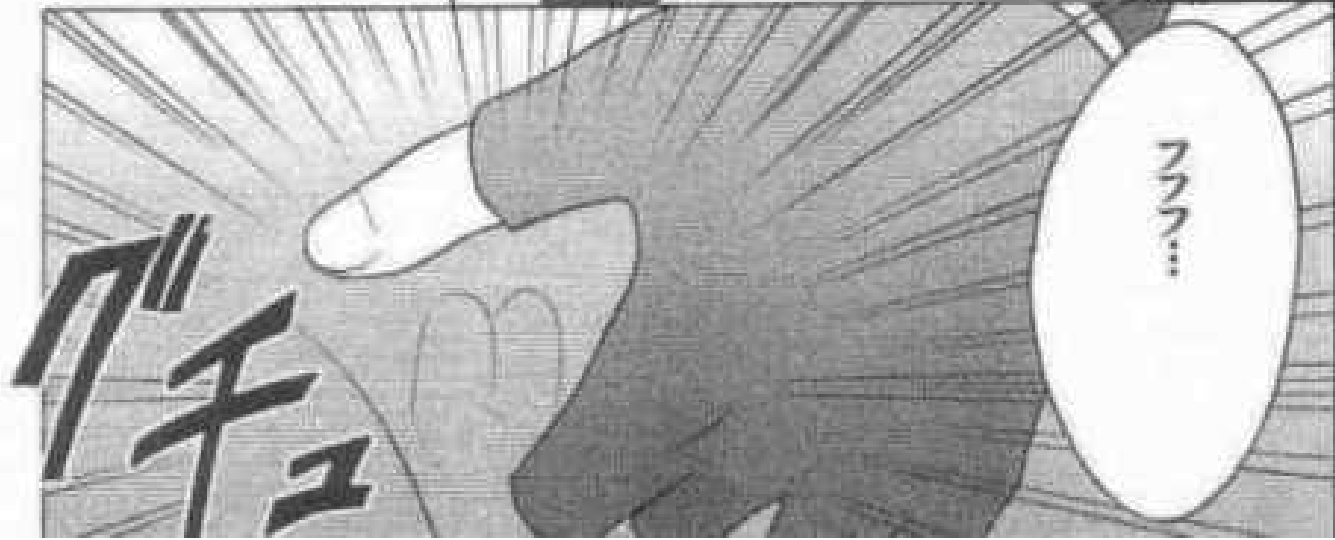
ムシ...
ムシ...

ムシ
ムシ...
ムシ...

ジーン
ジーン

グキョ

グキョ



ムシ...

グキョ

ほら
やっほり

ダメ…私…

ぶる
ぶる

ん…

ゲキョ

この人とじゃイヤ!

キミとじゃなまぢ
イヤ……!







お前は
ムンクを殺す...



ムンク...

なぜお前が
レンと同じ衣装を
まとっているのかは
知らないが

お前の体に
千年たまったものを
ブチまけてやろうか

びる
びる
びる

びる
びる

びる
びる





エーッ



...アゲアゲ...

ダメッ……!



ああッ!!



クッ

だめっ
どんだん
支配されていく

グキ

グキ

グキ

グキ

ふるふる

誰かの気持ちが入ってきて...

ふるふる

感じたくなんかないのに...

グキ



....jerst

びる
びる

ズズ

ズズ

ズズ

！...ずずずずずず





ダメだ
もうやめない

お前が
悪いんだ

こんな人を一瞬でも
キミと見間違えたなんて...

やああ
あつ!

アッ



んっ！

グチュ

んんっ！

グチュ

ダメッ…

もう止まらない……！

「このドレスが
いけないの……？」

おねがい…
もう快感を
強制するのはやめて……！




びる
びる

びる
びる

びる!!





それは私が
召喚士になろうと
決心したときの
ことだった……

ねえルールー

大事な話が
あるの……



……

今晚
ルールーの部屋に
行っていいかな……



部屋に入るなり
私はいきなり
口をふさがれた……



もみ

もみ

こういうことを
されるのが
初めてだった私は……

なす術もなく
弄ばれるだけ
でした……

クチュ

クチュ

ギシ

ギシ





そして
結局……

何も言わせて
もらえませんでした……

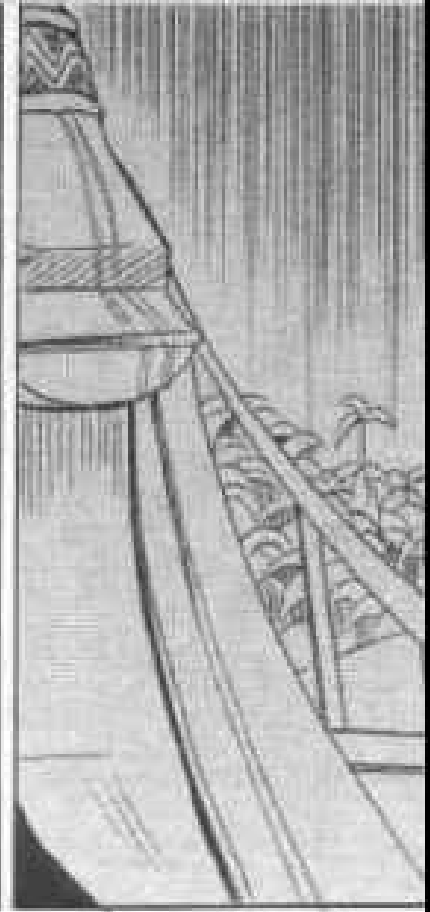
愛の街

あいのこけうくす



さあ
ユウナ……

今夜も
かわいがってあげる



それから
十日間
そんな日々が
続きました……

疲れ果てて眠るまで
責められつづけ
起きたらまた
責められる……



やっ……が願ら
ん……

今日はちゃんと
話を……

あ……

ズッ



ほら何
抵抗してるの

そのソファに
手を置きなさい



.....



.....はい

ルールには
逆らえない...



またいつもと
同じパターンだ...

やっ.....



今日もとっても
いい気持ちに
させてあげるから





やっー



っっ...



んっ...

ユウナは背中が
敏感ね...





今からあと二回
逆らったら
縛るからね



フフ…
そうそう

大人しくしてれば
いいのよ

もう縛られたく
ないでしょう？

縛られたことが
あった……

以前一度
激しく抵抗
したために



いや……
思い出したくもない……

グチュ

グチュ

ギシ

ギシ



あー！



……
……
……



抵抗
したわね……

……
……
……







ユウナはただ
私の言うことを
聞いていれば……

そうさう
それでいいのよ

ピチャ

ピチャ

縛られるの
だけはイヤ……

もうルールに
逆らえない……！







アイル

アイル

アイル

アイル

アイル

アイル

アイル

こんなモンじゃ
足りないって？

アイル



……!



ほら
体を丸めちや
ダメよ

もつと足を
開きなさい

あーっー

あつ！

ああつ！



かわいいわ
ユウナ……

でもまだ
イつつちや
魅目よ……



ダメ……！

今日もまた
このまま
何も言えずに……

ククッ

ククッ



どんなに
心では抵抗
していても

あああ!!

グチュ
グチュ

何度も何度も
イカされていた
私の体は……

ルールの指と舌の
いいなりに
なっていました……



あらー



まだイツちゃ駄目
って言ったのに…

勝手に
イツちゃったわね？



これで三回目

言ったでしょ
三回逆らったら
どうなるか…

だって…
今の…

えっ…

ギシ

ギシ



約束どおり



噂のせて
きいひわ

どうして……

どうして？
ルルル……

いつも
怒ってたけど
優しかったルルル……

大好きな
ルルル……

何でこんなことを……

んんっ!!

もう好きなだけ
抵抗しても
わめき叫んでも
かまわないわよ

ギシ

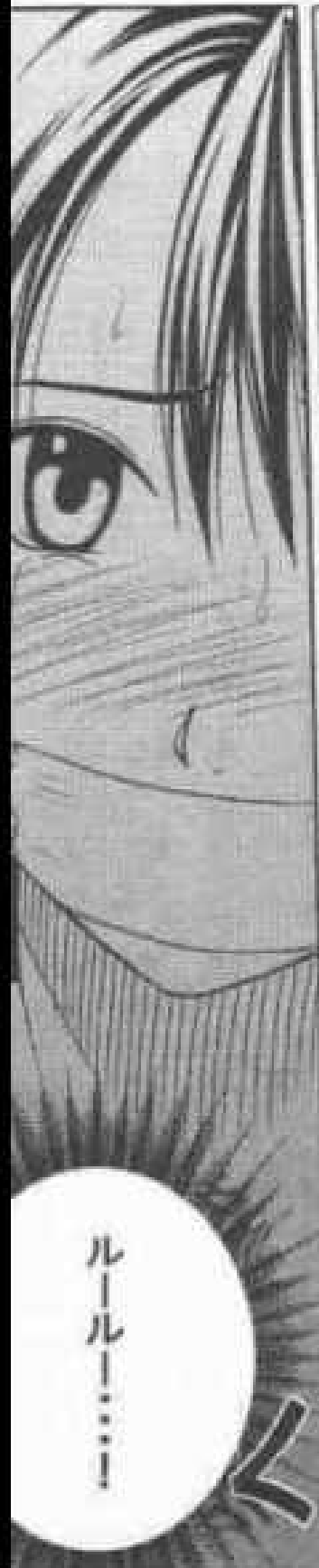
絶対
解放して
あげないけどお

んんっ!!

フフフ...

グチュ

んんん...



ルールー……



これからが
本番よ……

んんん……

くちゅ

んんん……

ギシ

ギシ

くちゅ

くちゅ



それからの数時間のこととは
よく覚えていない……

オシリの穴で
イケるなんて

初めての
上出来……

それほどに
激しい責めでした…

ギン
ン！！

ギン



わーわー



あああつ!



どうも
この髪飾

触れたところか
すくく触れた
なるぞじやん?

これをユウナの
一番高いとこに
あてると
どうなるかじやん?

わーわー



らやうー

バツ

ギシ
ギシ





やつぱり
触れただけで
イキまくりね

はああっ！

機械の力で
イクだなんて

エポンの教えに
反するんじゃない？

あつ……ツ……
ああつ！

やつ……あ……
あああつ！





その口を

私が気絶するまで
責めつづけられました……

でも……
結局それが最後の愛撫でした……

私...

召喚士になる...

ごめんなきい
ルールー

.....

.....
ね.....
やっばい.....

.....
きり.....

じやあ
せめて.....

あなたのガード
させてね.....

後にあのときのことを
「シン」の毒気にやられて
剛直していたの……
「ごめんなさい……」
と語ったルールー

でもあれは
ワソだと思っ……

ル川ル川はきつと
刹那的な快楽の世界で
私を現世につなぎとめよう
したのだと……

私が召喚士になるのを
止めようとしたのだと……

そう思っ……





あああ
あああ
あああ

アゲ
アゲ
アゲ

愛のコケラズ! 手の欲望、ユウナリュックダブルハードのユウナハードを収録。
描きおろし12ページ

クリムゾン発行のユウナ同人誌総集編。・18歳未満の方は購入できません